

受領 令和5年8月29日 8時42分

通告番号(17) 1/2

令和5年8月29日

読谷村議会
議長 伊波 篤 殿

読谷村議会議員
松田 昌邦 印

一般質問通告書

第528回読谷村議会定例会において次の事項の質問をしたいので、会議規則第61条第2項の規定により通告いたします。

質問要旨	答弁を求める者
<p>1 台風6号について</p> <p>(1) 村内の主な被害状況は。</p> <p>(2) 高齢者避難の有無と対応は適切に行われたか。</p> <p>(3) 避難先等の電源確保は適切に行われていたか。</p> <p>(4) 今後、災害影響の長期化を想定した体制課題はあるか。</p>	
<p>2 トリイ基地について</p> <p>(1) 現在行われている基地及び基地周辺における関連建設工事等の内容は。</p> <p>ア 米軍施設等からの廃棄物集積施設建設もあるのか。</p> <p>(2) トリイ基地におけるPCB含有廃棄物について</p> <p>ア 集積物が米軍牧港補給基地における土壌汚染問題につながる恐れはないか。</p> <p>イ 今回の新聞報道による廃棄物の保管状況は屋内保管か野外保管か。</p> <p>ウ 保管開始時期と数量は把握しているか。</p> <p>エ 今後の処理対応は。</p> <p>オ 村をはじめ基地従業員及び関係自治会への説明はあるか。</p>	

質 問 要 旨	答弁を求める者
<p>3 読谷村国民保護計画より</p> <p>(1) 国民保護計画の内容変更及び廃止は可能か。</p> <p>(2) 全国一律の計画内容か、沖縄県や読谷村独自の内容はどのようなものか。</p> <p>(3) 計画における米軍基地の位置づけと基地の緊急時における避難使用は村民優先か。</p> <p>(4) 嘉手納基地、嘉手納弾薬庫、トリイ基地など基地に囲まれた本村において住民避難での米軍調整は各市町村任せか。</p> <p>(5) 国民保護計画よりも国際機関誘致活動等を本格化し基地撤去に基づく沖縄県全域の非武装地域化に向け読谷村は歴史的経緯からも先頭に立って誘致活動を目指すべきと考えるが。</p>	